

けんわ♥NASUTAMA

2024年7月12日発行
発行：健和看護対策室
2024年度1号



レクリエーションの二人三脚

梅のつぼみとは・・・

「梅のつぼみ」は、福岡民医連の新しい看護学生の仲間を受け入れる新入生歓迎企画の事です。

梅は福岡の花、つぼみは私たちの力で芽を出して、花をつけ、しっかり実を結ぶという思いから生まれた名前です♪



グループワーク発表

福岡・佐賀民医連の看護学生交流のつどい

新入生歓迎企画「梅のつぼみ」開催
6月8日～9日

テーマ：「自然災害と看護～能登半島地震から考える備えと対策～」

健和看護学生：40名 大和青藍高等学校：3名

フィオーレKOGA看護専門学校：1名

職員：5名

福岡・佐賀県連全体で学生11名・職員9名の参加

場所：ホテルセキア（熊本南関町）



福岡・佐賀民医連 看護学生歓迎・交流企画
第24回「梅のつぼみ」
2024年6月8日(土)～6月9日(日) in ホテルセキア

参加者集合写真

「自然災害と看護～能登半島地震から考える備えと対策」を学習テーマに実行委員の学習発表や、ZOOMでのオンライン形式で大手町病院救急看護認定看護師、原舞子看護師より講演していただきました。実際に災害支援に行った体験者の講義であり、被災地のリアルな現状や実際を知ることができました。グループワークでは自然災害について様々な視点で考え学生の意見をまとめることができました。職員からは、「民医連」の活動報告、患者に寄り添う医療活動について紹介しました。参加学生からの感想は、「災害が起こった時に焦らず対応、避難、看護学生として援助できるように日常から対策を行っておくことの大切さを学びました。」「いろいろな学校の方・職員と交流することができた。」などの意見が聞かれ笑顔あふれる充実した2日間でした♪